

第二号議案

令和二年度大分県教育委員会の重点方針について

令和二年度大分県教育委員会の重点方針を別紙（案）のとおり定める。

令和二年三月十二日提出

大分県教育委員会教育長 工藤利明

提案理由

県教育委員会の教育行政及び教育指導において、令和二年度に特に重点的に取り組む事項や考え方をまとめた重点方針を定めたいので提案する。

令和  
2  
年度

## 大分県教育委員会の重点方針

— 「教育県大分」の創造に向けて —

案

## 1. 子どもの力と意欲の向上に向けたチーム学校による組織的な取組の推進

「教育県大分」創造プラン2016（改訂版）、「芯の通った学校組織」推進プラン 第3ステージを踏まえ教育課題への組織的な取組を進め、教育水準の向上を図ります。

また、給特法改正を踏まえた上限方針等に基づき教員の長時間勤務を改善し、子どもと向き合う時間を確保するため、学校における働き方改革を推進します。

## 「芯の通った学校組織」を基盤とした教育水準の向上

学校マネジメントの深化 (カリキュラム・マネジメント)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「学校マネジメント4つの観点」に基づく学校マネジメントの深化</li> <li>◆「地域とともにある学校」への転換（CS・地域学校協働活動の推進）</li> <li>◆マネジメントツールを活用した教育課程レベルでの校種間連携の推進</li> </ul>
授業改善の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「新大分スタンダード」による主体的・対話的で深い学びの実現（小・中）</li> <li>◆3つのビジョン（方向性）と6つのアクション（方策）に基づく授業改善（高）</li> <li>◆特別支援教育の視点からの授業改善（「個別の指導計画」の作成・活用推進）</li> </ul>
体力向上の推進・健康課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆運動の習慣化・日常化に向けた組織的な取組の推進（「一校一実践」の改善）</li> <li>◆生活習慣の改善とむし歯本数の減少に向けたフッ化物洗口の取組拡充</li> </ul>
いじめ・不登校対策等の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆いじめ・不登校に係る校内対策委員会等の定期的な開催と充実</li> <li>◆専門スタッフ等の効果的活用や関係機関との連携推進に向けた情報共有の強化</li> </ul>

## 子どもと向き合う時間の確保に向けた学校における働き方改革の推進

SC・SSWなど専門スタッフ等の活用	◆専門スタッフ等の配置拡充と校長の方針の下での情報共有と活用の推進
部活動の改革	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆組織的な指導・運営体制の構築と学校の活動方針の徹底</li> <li>◆拠点校方式の導入や部活動指導員の配置拡充等による持続可能な部活動の推進</li> </ul>
ICTの活用等による業務改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆Webの活用による研修や情報共有の効率化</li> <li>◆タイムレコーダー等による勤務時間の客観的な把握と適正な設定</li> <li>◆校務情報化の推進（校務支援システムの活用促進）</li> </ul>
行事等の精選・見直し	◆学校行事の精選・見直しと家庭・地域との役割分担の見直し
再任用教員の確保等	◆再任用教員の確保や教員が産休・育休を取得しやすい環境づくり

## 2. 地域を担う人づくりと活力ある地域づくりの推進

「まち・ひと・しごと創生 大分県総合戦略」を踏まえ、教育（学校教育・社会教育）、文化・スポーツ面から、地方創生を担う多様な人材の育成を推進します。

産業教育の活性化 高校の魅力化・特色化	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域産業に貢献する人材の育成に向けた全国産業教育フェア大分大会の開催</li> <li>◆くじゅうアグリ創生塾による先進的な農業の担い手育成プログラムの実践・充実</li> <li>◆地域と連携した取組の強化による地域課題の解決等にも貢献する高校教育の推進</li> </ul>
------------------------	---

## 3. 時代の変化を見据えた施策の推進

超スマート社会（Society5.0）の到来やグローバル化の進展、そして少子高齢化・人口減少など時代の変化を見据えた教科横断的な視点での教育や教育環境の整備等を推進します。

- ◆学びのSTEAM化やSDGsの達成など現代的な諸課題に対応するための教科横断的な視点での教育の推進
- ◆ICTや遠隔技術による教育の充実に向けたPC端末やネット接続等の環境整備と人材育成
- ◆先端技術への興味関心を高めるためのO-L a b oを活用したロボット・ドローン等に触れる機会の拡充
- ◆外国人児童生徒等に対する日本語指導及び支援の充実
- ◆特別支援学校の再編、国東高校環境土木科の新設

## 『各分野別の重点項目』

## I 子どもの力と意欲を伸ばす学校教育の推進

- 新学習指導要領の確実な実施のための指導・支援の充実
- 「社会に開かれた教育課程」に向けたカリキュラム・マネジメントと主体的・対話的で深い学びの実現
- 新大分スタンダードによる「学びに向かう力」と「思考力・判断力・表現力」の育成
- 教科の専門性に基づく学習指導や生徒指導の充実のための小学校高学年における教科担任制の推進
- 教科指導力向上等を目指した「中学校学力向上対策3つの提言」の推進
- 高大接続改革を見据えた「授業改善スクールプラン・マイプラン」による授業改善の推進
- 読解力・表現力・想像力等の育成に向けた主体的な読書活動・図書館利活用の推進
- 「一校一実践」の更なる工夫など運動の習慣化・日常化に向けた体力向上対策の推進
- 総合型地域スポーツクラブの活用や拠点型運動部活動など新たな部活動運営・指導体制の構築
- 食育、生活・運動習慣の改善、フッ化物洗口の取組等によるバランスのとれた身体づくりの推進
- 幼稚園教育要領等の理解促進による幼児教育の充実や幼小の円滑な接続に向けた研修体制の整備
- キャリアパスポートの活用による小・中・高の学びをつないだキャリア教育の推進
- 第三次大分県特別支援教育推進計画に基づく聾学校、高等特別支援学校の整備等の推進
- 専門家の活用等を通じた特別な支援を要する子どもの個別の指導・支援計画の作成・活用推進
- 教育庁ワークセンター等での就労を通じた特別支援学校卒業生のスキルアップによる一般就労促進
- 人権感覚の育成に向けた、「おおいたの部落問題学習」を活用した人権教育の充実
- 遠隔授業等のICTを活用した教育や消費者教育等、時代の変化を見据えた教育の推進

## II グローバル社会を生きるために必要な「総合力」の育成

- 海外留学支援やグローバルリーダー育成塾の開催等、挑戦意欲・使命感等を喚起する機会の充実
- 新学習指導要領に基づく小・中・高等学校を通じた英語の4技能（特に発信力）の育成

## III 安全・安心な教育環境の確保

- SC・SSW・SL等の専門スタッフの効果的活用によるいじめ・不登校・貧困対策等の充実・強化
- ICTを活用した学習支援や補充学習教室の拡充による不登校児童生徒の学ぶ機会の確保
- 図書館・青少年の家・教育支援センター等を活用した不登校児童生徒の学校復帰・社会的自立の支援
- 防災教育コーディネーターの配置や登下校時の安全確保対策等による防災・防犯体制の充実・強化

## IV 信頼される学校づくりの推進

- 「芯の通った学校組織」を基盤とした教育水準の向上
- 学校・家庭・地域が目標・ビジョンの達成に向けて協働するコミュニティ・スクールの推進
- 広域人事異動や教職員評価システムの効果的運用、OJT等を通じた人材育成と教職員の意識改革
- スクール・サポート・スタッフの配置・活用や部活動改革等による学校における働き方改革の推進
- 若年期からの生活習慣病予防対策・メンタルヘルス対策の推進
- 地域を担う人づくりと活力ある地域づくりに貢献する魅力・特色ある高等学校づくりの推進

## V 変化の激しい時代を生き抜く生涯を通じた学びの支援

- 地域人材の育成に向けた団体支援や電子書籍の試験導入等知の拠点としての県立図書館の機能充実
- 大分県人権問題講師団等を活用した、多様な人権課題に応じた学習機会の充実
- 学校・家庭・地域が連携し地域全体で地域課題や子どもの育成に取り組む地域学校協働活動の推進

## VI 文化財・伝統文化の保存・活用・継承

- 文化財の保存・活用・継承の基盤となる「大分県文化財保存活用大綱」の策定
- プロジェクションマッピングやAR等の最新映像技術を活用したおおいたの歴史・文化の魅力発信

## VII 県民スポーツの推進

- 東京2020オリンピック・パラリンピック等を活用したスポーツに親しむ機運の醸成
- ライフステージに応じた地域のスポーツ環境整備に向けた総合型地域スポーツクラブの活用促進

## VIII 世界に羽ばたく選手の育成

- 競技力向上に向けた体制強化と国内外の大会で活躍できる優秀選手の育成・強化
- 優れた運動能力・資質を有するジュニア選手の発掘・育成及び一貫指導体制の確立